

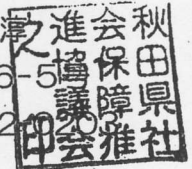


2019年2月12日

大仙市議会
議長 茂木 隆 殿

秋田 ほいくを考える会 代表 伊藤 博利
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町71番地の4
こばと保育園内
TEL 018-834-3429 Fax 018-836-3424

秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳
〒010-0001 秋田市中通6丁目1番56-5
TEL 018-835-6354 Fax 018-832-0200



幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための
必要な措置を国に求める陳情書

【陳情の趣旨】

2019年10月から幼児教育・保育の無償化の実施が予定されています。無償化は大きな前進ですが、懸念される事項もあります。保育の実施に責任を負う市町村に新たな負担を強いることのないようにすることや、給食食材費は実費徴収化ではなく無償化の対象にさせていただきたいこと、さらには喫緊の課題である待機児童解消や保育士の増員と処遇改善を後退させることがないようにすることなどです。

つきましては、貴議会より、以下について国に意見書を提出していただけるよう陳情いたします。

【陳情事項】

1. 幼児教育・保育の無償化にあたっては、地方自治体の負担増とならないよう全額国費で行うなど、国として財政措置も含めてあらゆる必要な措置を行うこと。
2. 給食食材費は実費徴収化ではなく、無償化の対象にすること。
3. 無償化の対象とされている認可外保育施設については、認可施設と同等の保育を保障できるよう、認可化の促進など国として必要な措置を講じること。
4. 無償化に財源をとられることで、保育の質的量的拡充が停滞することがないように、国として十分な予算を確保すること。特に待機児童の解消については、無償化によって需要が喚起されることが予測されるため、国として認可保育所の整備計画をたて、保育所等整備交付金の増額など支援の拡充、必要な財源措置を行うこと。保育士等職員の配置基準の改善、賃金の引き上げなど処遇改善のために公定価格の改善など必要な措置を行うこと。

以上

